学校番号	1009

令和３年度　外国語科

教　科	科　目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語（英語）	コミュニケーション英語Ⅱ	２単位	３年次	NEW ONE WORLD English Communication Ⅱ Revised Edition (教育出版) 同予習・復習ノート

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーションツールの一つとして、授業では、「積極的に話そうとする態度」や「相手を理解しようとする態度」、「英語を使おうとする態度」が重要です。ペアワーク、グループワークを始め、授業に積極的に参加し、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４つの力を伸ばしていきましょう。
・英語を使う力を伸ばすためには英語に触れる時間を多く設けることが非常に大切です。予習として、事前に単語や熟語の意味を調べたり、ターゲットの文法項目を確認したりしてください。また、復習として、授業で習ったことをしっかり見直してください。
・語学を勉強するにあたり、語彙力も大事な要素の一つです。授業で習った単語はすべて覚えていくようにしましょう。
・間違いを恐れて、答えが出るまで何もしないよりも、取り組んで実際に間違えたことから学ぶ方がはるかに力がつきます。どんどん英語を使いましょう。
・アクセントやイントネーションに気をつけて読むことで相手への伝わりやすさが変わるので、単語の発音練習や英文の音読練習をたくさんしましょう。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】　　履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）
　　主な教材：上記科目の教科書・教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
●前もって準備した上で決まった表現や形式を用いて実物を示しながらそのものについて簡単な説明をすることが出来る。 ●決まった表現や形式を用いて、日時や場所について、質問したり答えたりすることが出来る。	発表 ペアワーク グループ活動	●簡単な語や基礎的な表現を用い、身近なことについて複数の文を書くことが出来る。 ●自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことが出来る。	定期考査 ワークシート ノート	●決まった表現でゆっくりはっきりと話された日常的に必要な事柄について、内容を理解することが出来る。 ●短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることが出来る。	小テスト ワークシート	●まとまりのある説明文や物語を正確に読み取り、理解することが出来る。 ●有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することが出来る。	定期考査 小テスト ワークシート ノート

３．学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	・CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、				

それぞれの観点を適切に、評価します。

４．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson6 （６時間）	English Textbooks from Around the world 倒置構文、強調構文、動名詞の受け身、助動詞＋完了形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・友達について現在完了の表現や関係副詞を用いて説明することが出来る。	・フランス、韓国、ガーナ、台湾の英語の教科書に載っている英文を理解し、簡単な英語で表現する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本の桜や海外の桜について学び、桜の開花条件を理解する。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・フランス、韓国、ガーナ、台湾の英語の教科書に載っている英文を理解している。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・倒置構文、強調構文、動名詞の受け身、助動詞＋完了形の含まれる文を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・倒置構文、強調構文、動名詞の受け身、助動詞＋完了形の含まれる文章を理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。
Lesson 7 （６時間）	The Hayabusa Project 宇宙探査船「はやぶさ」の軌跡 関係代名詞の非制限用法、関係代名詞whose、前置詞＋関係代名詞、関係副詞where, whenの非制限用法を使ったさまざまな表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・犬の種類や人間との関わりについて、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・宇宙探査船「はやぶさ」のプロジェクトについて、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・犬が昔から存在し、用途に合わせて様々な犬種が作られたことを理解する。また、犬と人間の関係が変化し、狩猟犬からペットやセラピー犬としての広がりを理解する。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・宇宙探査船「はやぶさ」のプロジェクトを理解している。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞の非制限用法、関係代名詞whose、前置詞＋関係代名詞、関係副詞where, whenの非制限用法を使ったさまざまな表現を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	関係代名詞の非制限用法、関係代名詞whose、前置詞＋関係代名詞、関係副詞where, whenの非制限用法を使ったさまざまな表現を理解する。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson8 （6 時間）	The Origin of Santa Claus サンタクロースの起源と変遷 仮定法過去の復習、仮定法過去完了、様々な譲歩の表現、同格を表す that	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・傘の歴史について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・サンタクロースの起源について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本やイギリスでどのように傘が使われるようになったかを理解する。 いくつかの国で一人当たりの傘の所有数を比較し、歴史的背景を考察し、未来の傘を予測する。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・サンタクロースの起源とその伝説がどのように変化していったのかを理解している。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去の復習、仮定法過去完了、様々な譲歩の表現、同格を表す that について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去の復習、仮定法過去完了、様々な譲歩の表現、同格を表す that について理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。
Lesson 9 （6 時間）	The Only Japanese on the Titanic タイタニック号に乗船していた唯一の日本人 分詞構文(現在分詞)の復習、付帯状況を表す with, 分詞構文(完了形、過去分詞)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・「モナ・リザ」、「ミロのビーナス」、フェルメールの「真珠の首飾りの少女」、ホキ美術館の写実主義絵画について、教科書の写真と文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・豪華客船タイタニック号の悲劇と日本人生存者の手記について、教科書の写真と文章を用いてを用いて簡単な英語で説明する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・「モナ・リザ」、「ミロのビーナス」、フェルメールの「真珠の首飾りの少女」の描かれた背景、ホキ美術館のような絵画の種類を限定した美術館について理解する。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・豪華客船タイタニック号の悲劇と日本人生存者の手記について理解している。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文(現在分詞)の復習、付帯状況を表す with,分詞構文(完了形、過去分詞)について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞構文(現在分詞)の復習、付帯状況を表す with,分詞構文(完了形、過去分詞)について理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson10 （6 時間）	Japanese Agriculture Is Changing 進化する日本の農業 進行形の受け身、which の非制限用法、未来進行形、未来完了形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・気候変化について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・日本の質の高い農産物について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・昔に比べて日本の気候がどのように変化しているか、それが日本の風土に及ぼしている影響を理解する。また、世界の気温の上昇が世界の海に及ぼす影響、を理解し、個人レベルで気候の変化に対してできることを考える。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・日本の質の高い農産物と日本人の品質へのこだわりや食の安全性や今後の日本の農業の変化について理解している。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		進行形の受け身、which の非制限用法、未来進行形、未来完了形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・進行形の受け身、which の非制限用法、未来進行形、未来完了形を理解している。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。